

ローターアクト委員会
委員長

津本 清次

(大阪淀川RC)

当地区のローターアクトの活動は、昭和43年に始まりました。大阪北ロータリークラブがローターアクトを提唱して以来、40年の間すばらしい活動を続けてきました。将来の日本に求められている新世代の育成に大きな成果をあげて参りました。

今年度始まった時点ではローターアクトのメンバー数が200人を割ったかなり危機的な状態でした。約10年前の441人と比較できない位の減少でした。当委員会では直前辻本委員長の時から、IM単位でのローターアクトクラブに対する、サポートシステムの活用を全クラブにお願いしてきました。その効果と思いますが、徐々にメンバーが増加し昨年10月末で221人となりました。11月には当地区初めての大学ローターアクトクラブが関西大学にできました。新しく21人が加わり250人となりました。地区委員会をあげて大歓迎

しています。この新メンバーの活躍がこれからの当地区のローターアクトクラブの将来に希望を与えてくれると思います。

次に行事ですが、クラブ単位での月2回の例会の他、研修、奉仕活動を行いました。本年度7月～1月までの地区行事は献血（7月19日）、全国統一アクトの日（9月13日）、海外研修（10月31日～11月4日 RID第3400地区 インドネシア バリ）、第2640・2660地区交流会（11月29日）、四地区（2640,2650,2660,2680）、合同情報交換交流会（1月10日）など盛りだくさんでした。その他にもゾーン行事、クラブの合同例会などがあります。この行事にローターアクト提唱クラブ、未提唱クラブのロータリアンに参加していただき、ローターアクトの活動を十分理解していただきたいと思います。そして新世代をになう将来の指導者の育成を行いたいと思いますので全クラブの方々にご協力をお願い致します。

